



ひろげよう！まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



市民予算枠事業（地域内分権推進型）交付金を活用して、各地域のまちづくりに取り組んでいる団体の皆さんを紹介します。

「人形
小路の会」
さん

から

パトノ
パトノ

湯山クラブ

◆「湯山クラブ」で交付金を活用した活動に 取り組み始めたきっかけを教えてください

湯山クラブを設立し、湯山公園を利用した各種の活動を計画するために公園内を点検したところ、荒れはてた花だん、そして、グラウンドには三角小石が散乱しており、子どもたちの安全な遊び場として、地域の憩いの場としてはとても利用することができない状態でした。そこで、クラブとして一番最初に取り組むことは「公園整備！！」とクラブ員一同が団結し、地域みんなで楽しく活用できる公園再生に向けた活動を始めました。

◆どんな活動をされているのですか？

防犯事業として、車の通れないような小路を小学校の下校時に合わせて月2～3回、チームを作って1時間ほど徒歩パトロールをしています。また、三世代の交流の場として、グランドゴルフ大会を年2回実施しています。

防災訓練としては、湯山公園内に四方幕テントを張り、避難所開設訓練を行っています。そして、設立時から会員総力で整備を続けてきた公園の花だんには四季折々の花が開花し、グラウンドも見違えるほどきれいになったんですよ。

また、今年度は新しい活動として、夏休みの毎日、「ラジオ体操会」を予定しています。

◆湯山公園を拠点とした地域の雰囲気はどのように変わってきたと感じていますか？

公園内いっぱいに大人や子どもたちの楽しい声が聞こえるようになりました。

また、土・日曜日になると親子で遊んでいる姿も多くなりました。自転車乗りの練習をしている子、昔ながらの石蹴り遊びや鬼ごっこなどをしている子。そんなようすを見るたびに何となく「ニッコリ」です。

今、公園の雰囲気は最高ですよ～♪

◆活動をされている湯山クラブの皆さんはどうですか？

会員にとっても散歩途中の休息の場＆近隣の皆さんとの交流の場となっていることから、湯山公園が「地域の憩いの広場」として動きだしてきたのではないかと感じています。とてもうれしい状況です。

◆「湯山公園を地域にとってこんな拠点にしていきたい！」を教えてください。

私たち地域の財産である湯山公園を地域活動の中心にしたい！！

特に町内会・子ども会などと合同で行う各種イベントを中心とした活動から「湯山公園に行けば楽しいことが多くあるよ。」とっていただけるようになると最高ですね！



▲遊具をみんなでペンキ塗り



▲季節の花を植えています



▲さまざまな世代が集まる
イベントを開催

市民予算枠事業って何？ ③こんな効果が期待できます



- ☆ 一律公平に広くサービスを提供する行政では手の届かない、きめこまかな課題に対応することができます。
- ☆ 市民の皆さんがみずから地域のために考え汗を流し、課題解決や魅力アップに取り組むことで、満足感・納得感の向上や、地域に対する「愛着・誇り」につながっていきます。
- ☆ 高まった「愛着・誇り」や「地域の総合力」が、未来を切り開くチカラになります。